

令和4年度 大和高田市緑化推進協議会 議事録

開催日：令和4年8月26日（金）

開催：午前9:30～午前11:00

場所：市役所新庁舎／5階会議室7

出席者：杉田会長 岡田副会長 福本委員 上田委員
当麻（侑）委員 大島委員 当麻（照）委員
岡本委員 堂前委員 松若委員

以上10名

大和高田市：堀内市長

事務局：柳課長 廣谷参事 上田主査

案件：1. 緑化推進イベントについて
2. 緑化推進協議会委員視察研修の実施について
3. 本市緑化推進に関する提議、提案他
4. その他

傍聴人：0人

<議事>

柳課長：令和4年度大和高田市緑化推進協議会開催に辞

市長：挨拶

会長：挨拶

柳課長：事務局紹介

※市長退席

柳課長：それでは、本日の案件について、ご審議のほどをお願いしたいと思います。協議会規則第6条第2項の規定によりまして、会長に議長を務めていただきます。

杉田会長、本日の議事進行のほど、よろしくお願いたします。

会長：それでは、案件に入らせていただきます。お手元の資料にある案件につきまして、慎重なるご審議と、スムーズな議事進行ができますよう、ご協力のほどよろしくお願いたします。早速ですが案件1にあります緑化イベントについてですが、事務局より説明をお願いします。

事務局：それでは緑化推進イベントについて説明いたします。

本市では、緑豊かな街づくりを推進することを目的として、毎年全国都市緑化月間である10月期に、大和高田市市内都市公園を会場として、主催大和高田市、協賛大和高田市緑化推進協議会、後援公益財団法人奈良県緑化推進協会のかたちで開催しておりましたが、平成30年度の緑化推進協議会において、2年ごとに開催となってからは、コロナ禍によりイベント等の中止が続いておりますが、昨年度におきましては、緑化推進活動の一環としてチューリップの球根を市内公立の各幼稚園・保育所合わせて14施設へ配布させていただきました。そこで、今年度より植樹祭に代わる新たな緑化推進イベントといたしまして、市民の方々へのチューリップの球根の配布を緑化推進委員の皆様で行って頂くという新たなイベントとして、提案をさせて頂きたいと思っております。

会 長：只今、事務局からの説明によりますと、本年度より植樹祭に代わり新たなイベントの一環として、緑化推進協議会より球根の配布を行ってはどうかとの提案がありました。委員の皆様より何か他に新たなイベント等の案があれば意見を頂き審議願えますか。

福本委員：これは全世帯？全市民？

事務局：広報に掲載させていただき、庁舎の方で配布させていただきたいと。

委 員：個数は？

事務局：個数は大体2千から3千で考えております。

大島委員：まだ具体的な計画はできていないのですか。

事務局：新たなイベントとして提案させていただきました。

大島委員：提案はいいのですが、どういう方法で、いつの時期に、どういう形で配布するのか。計画の概要的なものがあればそれを参考にして議論を進めていけばいいのではないかと。具体的な計画はないのか。やる場合にはこう言う形で実施するという提案がしてほしい。

事務局：予定としては植樹祭を行っていた、11月上旬から中旬にかけて、庁舎1階のほうで緑化委員の出ただけの方から2日間にわたり、市民の方に配布していただく形をとりたいと思っております。

会 長：とりあえず、事務局からのこの案を承認していただけたら、詳しいことは後で説明をして頂き結果を出してもらって、他にも新たに、こういうことをやればいいのではないかと。言うことがあれば、委員の皆様で提案していただければと思います。

ここで承認していただくことが、大事ではないかと思っております。

柳 課長：昨年度、コロナ禍で植樹祭が中止になり、代わりに幼稚園・保育所にチューリップの球根を配ることになったのですが、ものすごく先生方に喜んでいただき、球根を配ることも緑を広げるという一つの施策ということで、揉んでいただけないかというご提案なのですが。

堂前委員：昨年度もコロナが収束すると思っておりましたが、第7波になりイベントを開催するのも悪くはないのですが、事務局が提案した球根の配布は非常に良い考えかなと思いますし、私たちも協力できればと思います。

会 長：去年、植樹祭に代わり球根を配布して、非常に喜ばれたと言うことを聞いておりますので、今年は事務方の方で考えていただき、進めていただければと思いますのでご賛同いただけますでしょうか。

委 員：異議なし

副 会 長：球根配布について、去年は幼稚園・保育所に配られたということですが、今年度も幼稚園・保育所を目標に園に対して配っていただけるのですか。

事 務 局：昨年度は市内の公立の幼稚園・保育所の14施設の園児さんの数、プラス30ぐらい多い目に、各園に配布しております。

副 会 長：後は園の方で、球根をどの様にするか決めておられるのですね。

事 務 局：はい

副 会 長：子供自身、花が咲けば嬉しい。その嬉しいことが緑を育てようということに繋がっていけるし、小さい時から花に関わるということが大事なかなと思うので私も賛成したいと思います。

会 長：ご意見も一致しましたので、ひとつ事務方の方で考えていただき実施という形でお願いします。

大島委員：今年度も幼稚園・保育所への球根の配布と合わせて、市役所でも球根の配布を行うということですね。

大中公園の花壇にもチューリップを植えていただければ、公園に来た方も美化観念を持っていただけるのではないかなと思いますので、その辺も検討していただきたいと思います。

会 長：大変、良いことであると思いますので、いま提案をしていただいた通り、大中公園や主要な公園に球根を植えることも、事務局で検討していただけるようにお願いします。

大島委員：もし人手が要るようでしたら、我々も協力します。

堂前委員：人手が足りないようでしたら、時間の合う協議会の委員さんで参加させていただきます。

大島委員：計画さえ作ってもらえば、参加しますのでよろしくをお願いします。

会 長：大変いいことであると思いますので、どうか事務方の方もお考えいただきたいと思います。

会 長：つづきまして、案件2にあります「視察研修の実施について」ですが、事務局よりその概要を説明願います。

事 務 局：視察研修につきましては、イベント会場、近隣自治体の公園・緑地等、先進的な取り組み・優れた景観を視察していただき、本市の緑化行政に提唱・提案して

頂くことを目的に、おおむね年1回10月下旬～11月中旬に実施してまいりましたが、昨年一昨年とコロナ禍により視察研修を見合わせておりましたが、本年におきましては、中止するか実施するかを検討いただきたいと思います。

会 長：只今説明頂いたようにコロナ禍により、視察研修を中止しておりましたが、本年度の実施の是非について皆様のご意見をお願いいたします。

松若委員：ここ2年は行っていないが、我々も動いて先方さんに迷惑もかけられないし、もう1年様子を見たらどうでしょうか。

皆さんワクチンも打たれているが、もし何かあったときに、高田市役所は何をしているのかと言われかねない。

会 長：はっきり言って、1年前、2年前に比べるとはるかに多いので、私の方も中止の方で進めていただければと思います。

堂前委員：感染の確率は低いかもしれませんが、やはり第7波が一番多いですし私としても中止したほうが良いと思います。

会 長：一応、お話を聞かせていただきましたので挙手でお願いしたいと思います。

中止したほうが良いと思う方、挙手願います。

今回は残念ながら中止ということで、お願いします。

会 長：それでは次に進ませていただきます。

案件3に移ります。

本市の緑化推進に関する提議、提案等がございましたら、意見を頂きたいと思えます。

会 長：今まで、公共施設などにプランターを配布して置くとかはあったのですか。

事務局：市の方で配った花壇を置いていただいている施設につきましては、現在でも季節の花の配布はさせていただいております。

会 長：学校等はどうですか。

事務局：学校は配布はおこなっておりません。

上田委員：旧庁舎跡地で緑化推進の観点から、どのような計画が立っているのか。

柳 課長：まだ、オープンにできるところが少ないのですが、公になっているところは、公用車の駐車場機能と倉庫群がまだ建てられていないので、まずそれを作り、残地は残りますので、我々、都市計画も検討に入っていますので、緑に関しては充分、その機能が発揮できるような計画になっていくと思います。

上田委員：よろしくをお願いします。

副 会 長：花に触れ、市民が参加でき楽しめる機会を作ってください。広報などで情報発信していくことにより、市民が緑に関心を持っていただけることが大事なのかなと思います。

松若委員：いいことですね。

高田市も広くて大きな公園もあるので、そこでチューリップ畑をやるとか、バ

ラ園をやるとか、テーマを作り「この時期には球根を植えますよ」「みなさん来てくださいよ」「この時期はバラができました」というアピールも必要ではないかと思います。

「あの公園に行けば綺麗なバラが咲いてるよ」と思っただけであれば、地域の方にも喜んでいただき、施設の利用者にも喜んでいただける。

「癒し」の場を予算を取って都市計画課で計画していただきたい。

私自身、テニスで総合公園を利用していますが、藤棚がすごく綺麗で「今年も綺麗かな」とか楽しみにしています。

事務所の前に広場があり、屋根のついたベンチで休憩をしますが、記念植樹ばかりで花がないんですよ。花があれば公園としてすごく映えるのではないかなと思います。

会 長：その他に何かございますか。

大島委員：例えば、総合公園の一角にバラ園などを作っていただき、高齢者の人達も楽しめる、施設的なものがあればと思います。

それと、できれば、緑化推進委員会は年に1回ですから、事務局の方で年間の緑化計画的なものを作っていただき、四季に合わせた植樹をする、球根を植えるなど年間の緑化計画的なものを考えていただきたいです。

会 長：それぞれの花にも季節柄があり、綺麗さも違いますので、年間で計画を立てていただき、例えば1月から3月は大中公園でチューリップを植え、6月から7月は何かを植えるといった年間計画を立てていただければありがたいですね。とりあえず、予算ですね。予算に応じた計画を考えていただきたいです。

福本委員：昭和50年代に当時の市長が「活力と潤い」ということで、その「潤い」の中で緑化推進に力を入れておられ、その時に全世帯、全市民に球根の配布をされていたかと思うのですが、なぜ廃止になったのか。もう一度復活してはどうですか。

事務局：それに似た形で、今年度は市政だよりに載せて球根を配布させていただこうと。

柳 課長：反響も見ながら。

堂前委員：総合公園に体育館が移るとい話がありますが、基本計画の時に植栽計画を見直して、先ほど大島委員や会長がおっしゃった花がある部分も含めて見直してみてもどうか。

会 長：柳課長は携わっておられるのですね。

柳 課長：はい、携わっております。

限られた土地の中で、計画を進めておりますが、今日、私自身が勉強になったのは、ご年配の方々が公園の目的というものが、花を非常に意識されておられ、それは担当の係長にも伝えさせていただきます。

基本計画の見直しも今しているのですが、何分に、残地の3.5ヘクタールのところに体育館と、他のアンケートで子育て世代の方から、高田市は非常に遊具が少ないという声があり、楽しめる遊具の誘致も市長にお願いして、何とか市のお金で子育て世代にも楽しんでいただける部分も作ってあげないと、その方々から見たら、子供が遊びたいのに広場しかないので、その部分も検討しつつ、例えばプール側の芝生で体操されておられるところの一部の部分を改修して、花は花で楽しんでいただけるエリアも検討したいと思います。

会 長 : 御礼挨拶終了